

# 「ひきこもり相談の受け方、進め方

## ～相談場面で大切にしたいこと～

ひきこもり相談を受けた方、支援されている方から、「相談でどのようなことを確認すれば良いか、わからない」、「当事者に会わない中で、具体的に何をどのようにすれば良いか、掴めない」といった声を聞くことは少なくありません。また、「長く相談を続けていても、変化がみられず、相談を続けられない」という話をお聞きすることもあります。

そこで、今回のひきこもり支援対応強化研修（実践編＜支援者向け＞）では、事例を通して、どのようなことを確認していくか、どのような支援が考えられるかを、参加者の皆さんと一緒に、グループワークに取り組みながら考えていきたいと思っています。また、京都府脱ひきこもり支援センターから相談場面のポイント、ひきこもり当事者のご家族で、ひきこもりサポートスペースゆまほほ代表の岡田 洋之氏をお招きし、当事者を支えてこられた親の視点から、相談場面での親の心境や、大切にしてもらいたいこと等をお話しいたします。

多くの方々にご参加いただき、ひきこもりの知識、理解を深めていきたいと考えています。

1. 日時・会場 **【丹後会場】** 会場定員40名  
令和5年11月7日（火）14時～16時  
（宮津市） 福祉・教育総合プラザ 第1コミュニティールーム  
（宮津市字浜町3012 福祉・教育総合プラザ4階）

- 【南丹・乙訓会場】** 会場定員40名  
令和5年11月29日（水）14時～16時  
（亀岡市） ガレリアかめおか 大広間2  
（亀岡市余部町宝久保1-1）

2. 内容 **【グループワーク】**  
「ひきこもり相談の受け方、進め方」  
事例提供：京都府脱ひきこもり支援センター

- 【まとめ】**
- 「ひきこもり相談で大切にしたいこと」  
京都府脱ひきこもり支援センター
  - 「ひきこもり当事者家族が一步を踏み出すということ」  
岡田 洋之氏  
（ひきこもりサポートスペースゆまほほ代表）

3. 対象 市町村職員、ひきこもり支援団体等で実際に支援をされている方、基礎研修を受講しさらに専門的知識の獲得を目指したい方等

※お問い合わせは、京都府家庭支援総合センター  
（京都府脱ひきこもり支援センター）まで  
電話 （075）531-5255（9時～16時）

※裏面を御参照の上、電話、FAX、メール、URL、またはQRコードからお申込みください。